

早いもので1学期も残り3週間となりました。夏休みが近づき、子どもたちも長い休みを待ち望んでいるのではないのでしょうか。その休みに向けて、どんなことに取り組もうか、ご家族でぜひ計画を早めに立てていただけると幸いです。

さて、4月にグランドデザインでお示しした中に、「小中9年間を見通して、将来生き抜く力を育成する」という項目をのせました。学校努力点である「ともに学び、ともに高める」はここ数年、北中・西味鋤小・味鋤小3校の共通主題になっています。コロナ禍になってから3校職員での合同研修等は行えなくなりましたが、今年度、まずは小学校2校で中学校へつなぐための土台作りをしようと考え、様々な取り組みを計画しています。先日も、本校職員が西味鋤小へ出向き、元山梨大学副学長の堀哲夫先生をお招きして、合同で「1枚ポートフォリオ」についての研修を行いました。夏休み中には、西味鋤小の職員が来校して本校で合同研修を行う予定になっています。2校が共通の目標をもち、手だてを共有していけば、中学校でも同様の学びが継続できるのではないかと期待しています。

また、学校努力点につきましては、子どもたちにも「児童が中心となって学ぶ授業」についてアンケートを実施しました。アンケート結果は、このたよりとは別で、メール配信をさせていただきます。ご家庭でも話題にさせていただけるとありがたいと思います。子どもたちの考えを取り入れていくことができるように、教職員一丸となって研修を進めていきたいと思っています。



### 【6月5日 朝会 交通安全】

先週、交通安全教室がありました。

交通安全教室は、自分または他の人の「大切な命を守る」という点で、とても重要な取り組みです。

1・2年生は、道路を横断するときの注意について、3年生以上は自転車に乗るときの注意について主に学びました。道路を横断するときは、車の運転をしている人としっかり目を合わせて確認することが大切です。車の運転をしている人から見えにくい場合があるので、しっかりと手をあげるなどして運転手に気づいてもらえうようにしましょう。

自転車の事故については、3年生以上で割合が高くなってくるそうです。あるデータによると、交通事故の中で自転車事故が占める割合は、小学3年生が約58%、4年生で68%、5年生で71%、6年生で83%と学年が上がるほどその割合が高いそうです。

自転車での事故が発生する状況としては、出会い頭が約70%をしめるそうです。交差点で車が来ないだろうと思って、止まらずに行ったときの事故や車と車の間から道路を横断しようとして反対側からきた車とぶつかってしまうような事故が多いそうです。

「こないだろう」とか「これくらい大丈夫」というような油断や慣れというのが多くの事故を招いてしまいます。「来るかもしれない」というような危険を予測できるような気持ちの持ち方できるといいですね。

また、自転車に関しては、ヘルメットは必ずかぶるようにしましょう。

ヘルメット着用に関する決まりが大人にも広げられています。先生も自分の命を守るために、自転車に乗るときヘルメットをかぶるようになりました。

先ほども言ったように「命を守る」ということしっかりと考え、交通安全教室で教わったことをしっかりと振り返り、今後の生活に生かしていきましょう。



### 【6月12日 朝会 積極的にチャレンジを！】

今日はいくつかの表彰を行いました。

表彰された子たちは、本当におめでとうございました。

健診ポスターコンクールで最優秀賞を受賞した児童のポスターは、各地のお店等に掲示されるとのことです。ポスターを何枚かいただけましたので、学校内にも掲示がしてあります。とってもあたたかさを感じるポスターをぜひ見てみましょう。

このような表彰があると、みんないろいろなところで積極的にチャレンジしているんだなととても感心します。表彰されなくても、様々なことにチャレンジしてみようという気持ちをもった子がたくさんいると本当に頼もしく感じます。こうやっているいろいろなことにチャレンジしながら、自分の得意や好きなことが将来に向けて広がっていくといいなと思います。みんなのチャレンジをぜひ聞かせてほしいなと思います。

夏休みまで早いものであと1か月ちょっととなりました。夏休みには応募作品の募集がたくさんあると思います。今から何にチャレンジしようかなとぜひ計画を考え始めてみるといいのかなと思います。

### 【6月19日 朝会 授業について】

校長先生は、ここ最近いくつかのクラスの授業を教室の中に入って見させてもらっています。その授業を見ての感想を少し話したいと思います。

1年生、3年生、4年生、5年生、た・さの授業を見させていただきました。どのクラスにも共通していることとして、とても集中して、そして頑張ろうという気持ちが伝わってきました。先生の話をしっかり聞こう、友達の意見をきちんと聞こう、自分で一生懸命考えよう、一生懸命発表しようなど、みなさんの素敵な姿がたくさん見ることができました。

先生方も、いろいろなことを工夫して、丁寧に一生懸命教えてくださっているなと感じました。先生方本当にありがとうございます。

さて、今年度の味鉢小学校の学習に関するテーマは「児童が中心となって学ぶ授業」です。みなさんが中心となって学ぶ授業っていったいどんな授業でしょうか。先生たちは日頃一生懸命考えてくださっていますが、みなさんも一度考えてみてほしいなと思います。低学年の子はちょっと難しいかもしれませんが、担任の先生と一緒に考えるといいですね。(この後4～6年アンケート実施)



### 【6月26日 朝会 授業について】

先週の朝会では、「児童が中心となって学ぶ授業」について、話をし、その後4年生以上の子たちにアンケートを行いました。

今日はそのアンケートの結果を紹介したいと思います。

1年生から3年生は、お兄さんやお姉さんが、授業についてどう思っているのか聞いていてください。

※アンケート結果については、なごやっ子あんしんメールで配信させていただきます。

みんなが中心となって学ぶ授業と、みなさんが自分の力を伸ばすためにやってみようという授業はかなり共通点がありますね。みなさんの考えが授業の中で取り入れられるように、先生たちも一生懸命学んでいきます。校長先生もまだまだ分からないことが多いので、一緒に学んでいきたいなと思います。みなさんの力がぐんぐんと伸びていくようになることを期待します。一緒に頑張っていきましょう。